

令和4年度（令和5年度実施）事務事業評価表

事業整理番号 0803 - 14

事務事業名	予防接種事業経費（子宮頸がんワクチン定期接種積極的勧奨再開後助成事業）	担当組織	池袋保健所	保健予防課
-------	-------------------------------------	------	-------	-------

事業特性											
事業開始年度	30年度以前	事業終了年度		計画／一般	計画	計画事業No.	3	-	3	-	109
単独／補助	国・都補助＋区上乗せ事業	運営形態	一部業務委託	関連するSDGsのゴール			3				
事業を構成する予算事業	① 予防接種（定期）経費 ② おたふくかぜワクチン接種助成経費			③ 先天性風しん症候群予防対策経費							

政策体系（令和4年度基本計画）										
地域づくりの方向	すべての人が地域で共に生きていけるまち			政策	健康な生活の維持・増進					
施策	健康危機管理の強化			政策番号	3-3-3					
関連する個別計画	健康プラン			計画策定年度	平成30年3月	計画期間	2018～2023年度			

1. 事業の概要・指標の達成状況									
(1) 実施の対象（具体的に記載）	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法による定期接種対象者の区民および、任意接種（おたふくかぜワクチン）の費用助成対象者の区民 ・先天性風しん症候群予防対策事業対象者（妊娠を希望する女性・妊娠を希望する女性または妊婦のパートナーまたは同居者） 								
(2) 事業の目的・期待する効果	予防接種により、感染症による重症化を防ぐとともに、集団感染の拡大を予防し、区民の健康な生活を維持する。								
(3) 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・定期・任意予防接種対象者に個別通知と費用助成を行い、接種率の向上を図る。 ・先天性風しん症候群予防対策事業として、妊娠を希望する女性等の風しん抗体検査費用と、風しん感受性者への任意予防接種費用を全額助成する。 								
(4) 目標の達成状況	4年度の取組内容（4年度に実施した具体的な業務内容）	<ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種対象者へ個別に予診票を発送して接種を勧奨し、接種者に対して全額を助成する。 ・任意接種のおたふくかぜワクチン対象者に、個別に予診票を発送して接種を勧奨し、接種者に対して全額を助成する。 ・先天性風しん症候群予防対策では、区と契約する実施医療機関で風しん抗体検査を行い、風しん感受性者への任意予防接種を実施する。費用については全額助成する。 							
	成果指標（事業目標の達成度）	成果指標	目指す方向性	単位	3年度（実績）	4年度（計画）	4年度（実績）	（達成率）	5年度（計画値）
	① 子宮頸がんワクチン接種率	↗	%	-	70.0%	14.5%	20.7%	30.0%	
	②（先天性風しん症候群）風しん発生届	→	件	0	0	0	100.0%	0	
③ おたふくかぜワクチン接種率	↗	%	89.8	95.0%	97.3%	102.4%	95.0%		
指標の説明	①子宮頸がんワクチン（定期）接種者数/対象者数（中1～高1女子） *キャッチアップ除く ②先天性風しん症候群発生届数 ③おたふくかぜワクチンの1歳以上2歳未満の接種者数/1歳児対象者数								
未達成の状況	一部未達成	未達成または一部未達成の理由	②令和4年4月より子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が再開されたが、まだ様子見の方が多かったため						
(5) 取組実績	活動指標（事業の実施状況）	活動指標	目指す方向性	単位	3年度（実績）	4年度（計画）	4年度（実績）	（達成率）	5年度（計画値）
	① 子宮頸がんワクチン案内発送件数	→	件	1,292	2,708	2,708	100.0%	800	
	② 先天性風しん症候群抗体検査件数	↗	件	750	2,000	632	31.6%	1,500	
	③ おたふくかぜワクチン発送件数	→	件	1,842	1,872	1,872	100.0%	1,900	
指標の説明	①子宮頸がんワクチンの予診票または案内ハガキ送付件数 *キャッチアップ除く ②先天性風しん症候群抗体検査件数 ③おたふくかぜワクチン予診票発送件数								
未達成の状況	一部未達成	未達成または一部未達成の理由	②妊婦や妊娠を希望する女性の減少に加え、すでに検査済みの方が増えてくるため						

2. 事業費の推移									
単位 （金額の項目：千円 人数の項目：人）	3年度		4年度			5年度		増減 （R4決算比）	
	予算	決算	予算	決算	執行率	予算			
事業費	A	821,040	816,755	1,169,233	983,158	84.1%	994,928	11,770	
人件費	【正規（人数）】	—	(3.00)	—	(3.00)		(2.50)	—	
	【会計年度任用職員等（人数）】	—	(1.00)	—	(1.00)		(1.00)	—	
	人件費 B	B	—	29,100	—	29,100		24,850	-4,250
事業費（人件費含む）	C=A+B	—	845,855	—	1,012,258		1,019,778	7,520	
財源内訳	国、都支出金		51,708	40,345	134,411	127,646	61,290	-66,356	
	使用料・手数料	D						0	
	地方債・その他		110,942	88,520	135,001	98,565	133,294	34,729	
一般財源	E=C-D	—	716,990	—	786,047		825,194	39,147	

3. 総合評価及びR5年度以降に向けての対応・改善策

(1)令和4年度成果と課題	【指標の達成状況(a)】 →S、A、B、C、Dの5段階で評価	B	根拠	一部の接種率が目標に届いていないため																																			
	※上記の達成状況を踏まえ、評価及びその根拠を記載してください。 ※以下の欄には、①目標に対する成果結果の課題、②指標以外の数値では測れない効果について記載してください。																																						
① 目標に対する成果状況を踏まえた課題																																							
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、接種が控えられた面がある。また子宮頸がんワクチンについては、ワクチンの効果が副反応のリスクを大きく上回ることを説明し、接種率向上に努めていく必要がある。																																							
② 指標に表れない事業の成果(指標以外の成果)																																							
(2)業務(事務)改善にむけての取組み	【業務(事務)改善に向けての取組み(b)】 S、A、B、Cの4段階で評価 →	A	根拠	委託可能なものは委託化し、事務の効率化を図っている。																																			
	※下の確認事項の内容を踏まえ、齟齬がないよう評価及び根拠欄を記載してください。 ※昨年度に何らかの対応、改善を行い、事業を大きく前進させる成果があった場合のみ「S」評価としてください。																																						
	① 目標に対する成果状況を踏まえた課題(再掲)																																						
	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、接種が控えられた面がある。また子宮頸がんワクチンについては、ワクチンの効果が副反応のリスクを大きく上回ることを説明し、接種率向上に努めていく必要がある。																																						
	② 現状の実施状況における所管課の認識																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">事業の中に環境変化に合わなくなったものはあるか。</td> <td style="width: 10%;">無</td> <td style="width: 15%;">選択の理由</td> <td style="width: 45%;">定期予防接種は法律に基づく。任意予防接種は重症化や集団発生予防、先天性風しん症候群の発生予防に必要。</td> </tr> <tr> <td>直営や委託等の様々な手法を比較検討しているか。</td> <td>有</td> <td>選択の理由</td> <td>接種申請受付・予診票発行・封入封緘作業等、委託可能な業務は委託済み</td> </tr> <tr> <td>サービスに係るコストは適正か</td> <td>適正</td> <td>選択の理由</td> <td>ワクチン単価は23区共通単価による</td> </tr> <tr> <td>統合した方が効率的にできる可能性のある事業はあるか。</td> <td>無</td> <td>(有の場合)事業名</td> <td></td> </tr> </table>					事業の中に環境変化に合わなくなったものはあるか。	無	選択の理由	定期予防接種は法律に基づく。任意予防接種は重症化や集団発生予防、先天性風しん症候群の発生予防に必要。	直営や委託等の様々な手法を比較検討しているか。	有	選択の理由	接種申請受付・予診票発行・封入封緘作業等、委託可能な業務は委託済み	サービスに係るコストは適正か	適正	選択の理由	ワクチン単価は23区共通単価による	統合した方が効率的にできる可能性のある事業はあるか。	無	(有の場合)事業名																				
事業の中に環境変化に合わなくなったものはあるか。	無	選択の理由	定期予防接種は法律に基づく。任意予防接種は重症化や集団発生予防、先天性風しん症候群の発生予防に必要。																																				
直営や委託等の様々な手法を比較検討しているか。	有	選択の理由	接種申請受付・予診票発行・封入封緘作業等、委託可能な業務は委託済み																																				
サービスに係るコストは適正か	適正	選択の理由	ワクチン単価は23区共通単価による																																				
統合した方が効率的にできる可能性のある事業はあるか。	無	(有の場合)事業名																																					
③ 上記①、②を踏まえた所管課の対応実施状況																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">対応、改善を既に行った</td> <td style="width: 15%;">はい</td> <td style="width: 15%;">はい</td> <td style="width: 30%;">取組内容及び効果</td> <td style="width: 15%;">新たな予防接種や接種率の低いものについては、広報での周知やハガキの送付、医療機関へのポスター掲示等で接種勧奨を実施</td> <td style="width: 10%;">予算措置</td> <td style="width: 10%;">有</td> </tr> <tr> <td>対応・改善予定(上記ではいの場合には更なる)</td> <td>有</td> <td>無</td> <td>対応、改善の予定がない理由</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>選択肢に関わらず</td> <td>有</td> <td>有</td> <td>対応、改善の内容</td> <td>区民からの要望の多い带状疱疹ワクチンについて、費用助成を開始</td> <td>予定時期</td> <td>令和5年6月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>有</td> <td>有</td> <td>予算措置</td> <td>有</td> <td>予算措置を伴わない実施との比較検討</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有</td> <td>予算措置を伴う理由</td> <td>予防接種には予診票の発行業務及びワクチン費用が伴うため</td> </tr> </table>					対応、改善を既に行った	はい	はい	取組内容及び効果	新たな予防接種や接種率の低いものについては、広報での周知やハガキの送付、医療機関へのポスター掲示等で接種勧奨を実施	予算措置	有	対応・改善予定(上記ではいの場合には更なる)	有	無	対応、改善の予定がない理由				選択肢に関わらず	有	有	対応、改善の内容	区民からの要望の多い带状疱疹ワクチンについて、費用助成を開始	予定時期	令和5年6月		有	有	予算措置	有	予算措置を伴わない実施との比較検討	-					有	予算措置を伴う理由	予防接種には予診票の発行業務及びワクチン費用が伴うため
対応、改善を既に行った	はい	はい	取組内容及び効果	新たな予防接種や接種率の低いものについては、広報での周知やハガキの送付、医療機関へのポスター掲示等で接種勧奨を実施	予算措置	有																																	
対応・改善予定(上記ではいの場合には更なる)	有	無	対応、改善の予定がない理由																																				
選択肢に関わらず	有	有	対応、改善の内容	区民からの要望の多い带状疱疹ワクチンについて、費用助成を開始	予定時期	令和5年6月																																	
	有	有	予算措置	有	予算措置を伴わない実施との比較検討	-																																	
				有	予算措置を伴う理由	予防接種には予診票の発行業務及びワクチン費用が伴うため																																	
(3)必要性/優先度	【区が実施する必要性(c)】 S、A、B、Cの4段階で評価 →	A	根拠	予防接種により、各種疾病の感染・重症化予防、集団発生の予防ができ、区民の生命を守るために必要である																																			
	※下の確認事項を踏まえ、齟齬がないよう評価及び根拠欄を記載してください。 ※「区の他の事業より注力すべき事業」または「区民ニーズが大幅に増加している」の場合のみ「S」評価としてください。																																						
	① 区が実施する理由(複数選択可)																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 区の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チェック </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> 法律の要請を受けて行う事業である。 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> 民間事業者等に同様のサービスがない。 </td> <td style="vertical-align: top;"> <input type="checkbox"/> その他(理由) </td> </tr> </table>					<input type="checkbox"/> 区の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チェック	<input type="radio"/> 法律の要請を受けて行う事業である。	<input type="checkbox"/> 民間事業者等に同様のサービスがない。	<input type="checkbox"/> その他(理由)																															
<input type="checkbox"/> 区の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チェック	<input type="radio"/> 法律の要請を受けて行う事業である。																																						
<input type="checkbox"/> 民間事業者等に同様のサービスがない。	<input type="checkbox"/> その他(理由)																																						
② 区民ニーズ																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">区民ニーズを表す指標</td> <td style="width: 15%;">有</td> <td style="width: 15%;">有</td> <td style="width: 15%;">指標番号(活動)</td> <td style="width: 15%;">指標番号(成果)</td> <td style="width: 10%;">①</td> <td style="width: 10%;">③</td> <td style="width: 10%;">サービス利用者数</td> <td style="width: 10%;">50名以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>推移</td> <td>推移</td> <td>↗</td> <td>↗</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="6"> 「有」「無」ともに記入 区民ニーズに対する認識 感染症による死亡と重症化予防、集団感染拡大を防止するための重要な施策として、区民ニーズは非常に高い。 </td> </tr> </table>					区民ニーズを表す指標	有	有	指標番号(活動)	指標番号(成果)	①	③	サービス利用者数	50名以上				推移	推移	↗	↗						「有」「無」ともに記入 区民ニーズに対する認識 感染症による死亡と重症化予防、集団感染拡大を防止するための重要な施策として、区民ニーズは非常に高い。													
区民ニーズを表す指標	有	有	指標番号(活動)	指標番号(成果)	①	③	サービス利用者数	50名以上																															
			推移	推移	↗	↗																																	
			「有」「無」ともに記入 区民ニーズに対する認識 感染症による死亡と重症化予防、集団感染拡大を防止するための重要な施策として、区民ニーズは非常に高い。																																				

総合評価(d=a+b+c)	ランク2
---------------	------

4. R5年6月末時点の状況

①令和5年度当初の課題・ニーズ	従前より実施している予防接種に加え、带状疱疹ワクチンについて都がR5より補助事業を開始したため、区でも一部費用助成を開始する。また子宮頸がんについては、新たに9価ワクチンが追加となり、R4からの勧奨再開と合わせて、制度の周知と接種率の向上が求められている。
②国・都の動き(関係法令の改正・補助金の創設・方針の変更など)	【国】子宮頸がんワクチン: 令和4年4月 積極的勧奨の再開、令和5年4月 9価ワクチンの定期予防接種化 ロタウイルス: 令和2年10月 定期予防接種化、風しん第5期(S37.4.2生まれからS54.4.1生まれまでの男性が対象): 平成31年2月から令和7年3月まで定期予防接種として実施中 【都】高齢者肺炎球菌ワクチン: 令和3年10月 自己負担分について一部費用助成開始、高齢者インフルエンザ: 令和2年度・令和4年度 自己負担分費用助成(コロナ禍による時限措置)、带状疱疹ワクチン: 令和5年4月より一部費用助成開始
③令和5年度の方向性・取組方針(事業展開)	带状疱疹ワクチン費用助成を新たに開始し、発症の抑制、重症化リスクの低減を図る。 子宮頸がん9価ワクチンのお知らせを予診票発行済の方へ発送するとともに、HP等でワクチンの安全性及び有効性が副反応のリスクを上回ることを丁寧に説明していく。 定期接種対象者への予診票の発送を計画的に行う。 高齢者肺炎球菌ワクチンの無償化を継続し、接種率の向上、高齢者の健康に寄与する。
④令和5年度の事業進捗状況(6月末時点)	4月、子宮頸がん9価ワクチンのお知らせハガキを送付、令和5年6月より、带状疱疹ワクチン費用助成を新たに開始。
⑤区民等からの事業に対する意見・要望	・带状疱疹ワクチンについて、事業開始前から問い合わせが多く、事業開始後も想定を上回る申込者数で推移している。 ・子宮頸がん9価ワクチンについて、前年度より問い合わせが多く、定期予防接種化の4月以降、接種件数が伸びている。
⑥上記⑤に対する対応	带状疱疹ワクチンについては、R5三定で補正予算を組んで対応予定

今後の事業費予算要望(e)	現状維持	根拠	予防接種により予防できる病気は予防すべきであり区民ニーズも高い。
---------------	------	----	----------------------------------

今後の事業の方向性(d+e) (現状の評価および施策評価を踏まえた評価)	B:改善・見直し
---	----------

《上記判断を踏まえた所管課の認識・R5年度以降に向けての対応》

予防接種により感染や発症、重症化を予防できる病気は病気になる前に予防すべきであり区民のニーズも高い。一方で、予防接種を受けることに不安を感じている区民がいることも考えられる。そのため、今後も各予防接種について区民に向けてリスクコミュニケーションを十分に行いつつ事業を継続し、接種率の向上につなげていく。また、新たに実施すべき予防接種についても都度検討を行っていく。